

# 3.16 労働者総集 大成功が待ちどおしい 三里塚全国総決起集会 3.27



## 動労千葉

83, 2, 26 No.1276

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

### 三重塚・国鉄決戦の大高揚が中曽根打倒の突破口

超反動中曽根内閣の登場により、軍事大国化・改憲に向けた反動攻勢はいよいよ本格化してきている。

われわれは、二月二十四日の第六回支部代で確認したとおり、国鉄一反合、三里塚二期阻止の闘いを軸に、3・16労働者集会を成功させ、3・27三里塚現地集会の大結集を勝ちとり、中江選挙闘争の勝利を突破口に反動中曽根内閣を打倒しよう。

#### 「国鉄」「三里塚」に 総決算を求める敵の攻撃

今日、日帝中曽根による歴史的な反動が吹き荒れ、階級闘争総体が重大な岐路にたたされている。すなわち「戦後の総決算をかけた年」と公言し、訪韓・訪米を強行した中曽根は「不沈空母」「改憲」発言を連発し、日米安保体制強化を強調しつつ、独自の軍事大国化の道を突き進み、戦後のあり方を根本的にくつがえす改憲攻撃をもって、反戦・反核・平和の闘いを押しつぶそうとしてきている。

日帝をおおう体制的危機を、反動の強化をもつてのりきろうとする中曽根は、軍拡予算・福祉切りすて・大増税・臨調一行革・合理化・賃金抑制など、一切の犠牲を労働者人民に転嫁するともに、城内平和づくりのための反対勢力一掃の攻撃を強めている。

それは反戦平和の砦、全国住民闘争の砦、三里塚と、労働運動の拠点、国鉄に対し、敵の側から総決算を求める攻撃としてかけてきているのだ。

#### 3・16労働者集会 （千葉市民会館）を成功させよう

自民党・国鉄当局による国鉄労働運動解体攻撃は、「緊急11項目」の早期完全実施の攻撃として職場を直撃している。わずか一年あまりの間に、少なからぬ労働条件と既得権が奪われ、いままた「貨物大合理化」「内達一号改悪」「職場規律の確立」11時間内入浴規制の攻撃などが続々と準備されているのだ。

そして、われわれが確認しなければならないことは、動労「本部」革マルが「働こう運動」方針のもと「緊急11項目」をはじめ自民党・国鉄当局の要求をすべて受け入れ、国労や動労千葉に屈服を強要し、原則的に闘おうとする者を「挑発者」として叩きつぶしかかるといふ状況のなかで、国鉄労働運動は大変な試練を迎えている。こうした、自民党・国鉄当局・動労「本部」革

マル一体となつた国鉄労働運動解体、産業報国会化運動のうち勝つ路線こそ、われわれが血を流して闘い抜いた81・3ジェット闘争の地平であり、「反合・三里塚を闘う労働運動」にあることを、何度でも確認しようではないか。

それは今日、「反合・三里塚」路線のもとに広範な労働者が結集しており、なによりも「国鉄」攻撃に反撃する国鉄労働者の最先頭にたつていることのために、正義性と勝利性を見ることができらるだろう。

われわれは、「3・16労働者集会」を大成功させ、「反合・三里塚を闘う労働運動」路線のさらなる全国的、飛躍的拡大を勝ちとり、自民党・国鉄当局・動労「本部」革マル一体となつた国鉄労働運動つぶしをうちやぶろうではないか。

#### 3・27三里塚現地集会に 国鉄労働者千名の決起をかちとれ

一方、三里塚は82年冒頭に石橋・内田氏の両幹部をそぎおとされながら、「成田用水」攻撃をはね返し、権力、革マルの「謀略デマ」等々を打ち破り、そして今、二期工事着工に向けた政府・公団・権力・革マルの全力をあげた同盟分断・解体攻撃を一身にうけて闘い抜いている。

反戦・反核の砦、全国住民闘争の砦として、18年間にわたり敵・権力と真向から対決し闘ってきた反対同盟が、もしも解体され三里塚闘争が敗北するならば、労働者人民は再び悲惨な道を歩む結果になるのだ。

今こそ、「労働連帯・農地死守・実力闘争」の立場をうちかため、三里塚闘争の勝利をもぎとろうではないか。

そのためにも、「3・27三里塚現地集会」に、国鉄労働者千名の決起を必ずや実現しなければならぬ。

83年は、「国鉄」「三里塚」をめぐる激突は不可避であり、81・3ジェットストの地平を堅持し、「反合・三里塚」闘争路線に確信も新たに、いざ闘わん。